

第68回公開講座「女性のエンパワメント —政治学・経済学の視点から—」 開催のご案内

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山壽哲哉）は、68回目となる公開講座を3月5・6・7・8日の全4回にわたり開催します。本講座では最新の研究結果をもとに、人の潜在能力を引き出し、自主的・自律的な行動を促すエンパワメントや戦後のベビーブーム、女性の力を引き出す環境づくりとはどのようなものかなどを、政治学、経済学の視点から学びます。

※報道関係の方は、無料でご招待いたします。なお、各講師への取材希望は、予めご連絡ください。

第68回 公開講座「女性のエンパワメント —政治学・経済学の視点から—」

開催日程

2018年3月5（月）・6日（火）・7日（水）・8日（木）

プログラム

3月5日（月）「女性の政治的エンパワメント—選挙制度、政党政治、日本の現状—」

講師：根元 邦朗（本学経済学部准教授）

3月6日（火）「インドの女性に対するアファーマティブ・アクションとその効果」

講師：二階堂 有子（本学経済学部准教授）

3月7日（水）「家族の経済学で読み解く戦後のベビーブーム」

講師：古村 聖（本学経済学部准教授）

3月8日（木）「女性の力を引き出す環境づくりとは？」

—実験・行動経済学から考えるエンパワメント—

講師：田中 健太（本学経済学部准教授）



講座概要

開講時間：10:00～12:00

場 所：武蔵大学1号館1階 1101教室（東京都練馬区豊玉上1-26-1）

申込受付期間：2018年1月29日（月）～2月16日（金）

募集定員：先着250名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込方法：PC専用申込サイトよりお申込 <https://www.634.co.jp/>

受講料：全4回分 2,000円（一般）、500円（武蔵大学在学学生父母、武蔵学園卒業生）、
無料（高校生、在学学生、後援会会員）。

問い合わせ：(株)武蔵エンタープライズ TEL：03-5984-3785

公開講座とは？

武蔵大学では、本来の目的である教育・研究のみならず、生涯学習の観点からその研究成果を広く社会に還元することを使命として、さまざまな講座を開催しています。

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学の前身は、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山壽哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当：山野・齋藤（やまの・さいとう）

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp